

音楽について調べる

平成27年10月 相模原市の図書館 発行

音楽家や楽曲、楽譜などの調べ方・探し方をご紹介します。

1 OPACで探す

図書館の利用者用検索機（OPAC）やホームページの蔵書検索でキーワードを入力して検索してみましょう。検索したら、「タイトル」「所在場所」「分類」をメモしましょう。

うまく検索できないときは？

キーワードを追加すると、絞り込んで検索できることがあります。

例) 音楽 “楽曲名”、“作曲者名” など



< 所蔵館の表示 >

相模原市の図書館トップページ > 蔵書検索・予約

<http://www.lib.sagami-hara.kanagawa.jp/asp/WwKensakuKani.aspx>

- ・市立 市立図書館
- ・大野 相模大野図書館
- ・橋本 橋本図書館

2 図書・雑誌で探す

(1) 音楽家を調べる

『音楽家人名事典 新訂第3版』

日外アソシエーツ / 編 日外アソシエーツ 2001 (市立・橋本)
1996年から2001年までの期間で、主にクラシック音楽の世界で活躍した音楽関係者、4,323名のプロフィールを簡潔にまとめ、専門分野別に収録した事典です。各項目にはプロフィールの他、音楽家としてのキャリアが簡潔にまとめられています。

『日本の作曲家』

日外アソシエーツ 2008 (市立・大野・橋本)
日本の作曲家 1,247名の略歴、代表曲、参考文献などの情報がまとめられた人名事典です。クラシック音楽やポピュラー音楽のみならず、TVゲームやジングルの分野で活躍する作曲家など幅広く収録しています。生年順人名一覧や50音順人名索引など、多様な検索が可能です。

『日本の演奏家』

日外アソシエーツ / 編 日外アソシエーツ 2012 (市立・橋本)
2012年現在、現役で活躍している日本人演奏家 1,267名、また日本の音楽史に影響を残した演奏家 134名のプロフィールが収録された人名事典です。楽器奏者だけでなく、声楽家も収録対象です。巻末索引は部門別(鍵盤楽器、弦楽器など)で構成されています。

『最新世界の指揮者名鑑866』

音楽之友社 2009 (橋本)
世界初の職業指揮者から現代の指揮者に至るまで、総勢 866名(外国人 766名、日本人 100名)を収録した名鑑です。各項目には、音楽家としてのキャリアやプロフィールなどが掲載されており、人物の略歴がわかります。巻頭には50音索引が付いています。

『ヴァーグナー大事典』

バリー・ミリントン / 原著 平凡社 1999 (橋本)

『ベートーヴェン大事典』

バリー・クーパー / 原著 平凡社 1997 (橋本)

『モーツァルト大事典』

ロビンズ・ランドン / 原著 平凡社 1996 (市立・橋本)

各人物の人間としての生涯や人物像から、人間関係や経済的事情に至るまで、あらゆる情報が詳しくまとめられた事典です。歴史的・宗教的背景など、楽曲によって表現された世界観や、それに対する批評・見解なども豊富に掲載されています。

(2) 歌詞・楽譜を探す

『日本のうた 第1集～第9集』

野ばら社編集部 / 編 野ばら社 1998-2014 (市立・大野・橋本)

1868年から2010年までの期間で、日本で流行した楽曲の歌詞・楽譜が掲載されているシリーズです。全シリーズ総掲載曲数は約2,000楽曲に至り、見開きA4サイズのコンパクトさが魅力のシリーズです。

『全音歌謡曲大全集 1～9、総索引』

浅野純 / 編 全音楽譜出版社 1989-1996 (大野・橋本)

1884年から2001年までにおける代表的なヒットソングの歌詞・楽譜を、見開きA3サイズで掲載したシリーズです。タイトルには「歌謡曲」とありますが、軍歌や童謡なども含まれます。特定の楽曲を探す際は、別冊『総索引』をご利用ください。

『新編世界大音楽全集 器楽編、声楽編』

音楽之友社 1989-1998 (市立・大野・橋本)

器楽編・声楽編併せて全130巻構成になる予定でしたが、ドイツの版元が倒産したため、未完のまま刊行が停止してしまいました。しかし、クラシック音楽譜が掲載されている図書資料としては、無二の網羅性を誇る楽譜全集です。巻末には各収録楽曲に関して、専門家による解説が掲載されています。(館によって所蔵状況が異なりますので、ご注意ください。)

『OGT. Miniature Score』

音楽之友社 1973-1989 (大野)

音楽之友社がシリーズとして刊行している、A5サイズのクラシック音楽の楽譜です。相模大野図書館では、特に著名な音楽家による楽曲を中心に200点以上の所蔵があり、貸出にも対応しています。

『新聖歌』

日本福音連盟新聖歌編集委員会 / 編 教文館 2012 (橋本)

教会などで親しまれている「聖歌」及び「讃美歌」を中心に、521曲の楽譜・歌詞が収録されている大判サイズの一冊です。歌い出し(曲名)索引や、用途・項目索引、作詞者・作曲者索引など豊富な巻末索引は、特定の楽曲を探す際にご活用ください。

『世界の国歌総覧』

マイケル・ジェミーソン・プリストウ / 編 悠書館 2008 (市立・大野・橋本)

世界198か国(国連未加盟国含む)における、2006年時点での国歌の楽譜・歌詞(原語による歌詞は全て日本語訳付き)が掲載された楽譜集です。

『全国都道府県の歌・市の歌』

東京堂出版 2012 (橋本)

平成24年現在、日本全国各自治体で親しまれている「都道府県の歌」(楽譜と歌詞)、「市の歌」(歌詞のみ)約450曲が収録された一冊です。各項目には楽曲の成立経緯や歴史、エピソードなども掲載されています。巻頭の目次は、都道府県コード順にまとまっています。

『NHKみんなのうた 2003年12月・2004年1月～』

日本放送協会 / 編 日本放送出版協会 2003- (市立・橋本)
NHKテレビ番組「みんなのうた」で放送された新曲や、人気の再放送楽曲のピアノ譜(コード付き)と歌詞を収録した隔月刊誌です。児童向け楽曲を探す際は、是非ご活用ください。

『月刊PIANO 2004年1月～』

ヤマハミュージックメディア 2004- (橋本)
流行のアーティストによる最新のヒット曲、CMソングやドラマの主題歌・挿入歌に至るまで、注目楽曲のピアノ譜を掲載している月刊誌です。近年のポピュラー音楽譜を探す場合、まずはこの雑誌をご覧ください。(汚破損により、欠けている巻号があります。)

(3) 楽曲について調べる

『最新名曲解説全集 1～24、補巻1～3、別巻 総索引』

音楽之友社 1989-2000 (市立・橋本)
クラシック音楽における名曲について、曲種別(交響曲、独奏曲、歌劇など)に編集した、全28巻構成の全集です。譜例付きで楽曲を解説しているほか、楽器編成・演奏時間・初演などの多様なデータが集積されているシリーズです。

『作曲家別名曲解説ライブラリー』

音楽之友社 / 編 音楽之友社 1992-1999 (市立・大野・橋本)
本シリーズは『最新名曲解説全集』を特に著名な大作家ごとに再編集し、主要作品を譜例付きで解説した、全26巻構成の全集です。特定の作曲家による楽曲について調べる時には、こちらも便利です。

『オペラ名曲百科 上・下』

永竹由幸 / 著 音楽之友社 1982-2000 (市立・大野・橋本)
上演回数が多いスタンダードなオペラ楽曲に関する基礎的事項およびあらすじと、鑑賞にあたって最低限必要な知識がまとめられた事典です。上巻はイタリア・フランス・スペイン・ブラジル、下巻はドイツ・オーストリア・ロシア・その他と、それぞれ国別に構成されています。

(4) その他

『世界の音楽大図鑑』

河出書房新社 2014 (橋本)
古代から現代まで、原始的な音楽からクラブサウンドまで、時代やジャンルを横断し、有史以来人類が育んできた世界各国の音楽文化に関する事柄を広く網羅した図鑑です。多くのカラー図版を併載した解説が魅力の一冊です。巻末には音楽用語集、50音索引が付いています。

『標準音楽辞典 ア-テ 新訂第2版』

音楽之友社 2008 (市立・大野・橋本)

『標準音楽辞典 ト-ワ 索引 新訂第2版』

音楽之友社 2008 (市立・大野・橋本)

クラシック音楽から現代音楽に至るまであらゆるジャンルを網羅し、音楽用語・人名・楽曲名など約14,000項目を、50音順で配列した音楽に関する総合辞典です。各項目には譜例・図版・白黒写真などを併載し、わかりやすく構成されています。基本的な言葉の意味を調べる、楽曲鑑賞の予備知識を仕入れるなど、多くの利用目的に耐える一冊です。

『日本音楽史事典』

日外アソシエーツ編集部 / 編 日外アソシエーツ 2014 (大野・橋本)
1868年から2014年間の日本の音楽史において、重要な出来事(コンクールの入賞情報や、外国人アーティストの来日情報など)を年表形式でまとめた事典です。巻末に収載されている項名索引・分野別索引は、多角的な検索を助けます。

『音楽の賞事典』

日外アソシエーツ 2010 (橋本)

国内外で開催される音楽賞やコンクール、クラシックやポピュラーを含め 161 賞(日本:149 賞、海外:12 賞)の概要及び歴代受賞者・受賞楽曲が掲載されている事典です。巻頭には賞名索引、巻末には受賞者名索引がついています。

『世界の楽器百科図鑑』

マックス・ウェイド・マシューズ/著 東洋書林 2002 (市立・大野・橋本)

現代のオーケストラで使われる楽器(弦楽器、管楽器、打楽器、鍵盤楽器)について、それぞれカラー写真つきで詳しく解説した図鑑です。各楽器の起源や歴史、音が鳴るメカニズムなどを知ることができます。

『図説日本の楽器』

小島美子/(他)編 東京書籍 1992 (市立・大野・橋本)

西洋のそれとは異なる様々な日本の楽器全般について、その歴史や伝統、使用例や音の特徴などを細かく解説した図鑑です。また、各楽器の部分名称や製作風景、演奏の様子なども大きなカラー写真と併せて解説しているのが魅力です。

3 Webで調べる

楽譜ネット <https://www.gakufu.ne.jp/GakufuNet/>

目的の楽譜が掲載されている資料を探し、注文することができるウェブサイトです。楽曲名や作詞・作曲者名、ISBNなどを指定して検索することができます。

ペトルッチ楽譜ライブラリー <http://imslp.org/wiki/>

著作権の保護期間が満了となった楽曲の楽譜(PDF形式)や、録音ファイルを無償で公開しているウェブサイトです。2015年3月現在、掲載楽譜は30万点を越えました。

国立国会図書館リサーチ・ナビ <http://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/>

国立国会図書館が運営する調べものを助けるためのデータベースです。楽曲名を目次情報として採録しているため、特定の楽曲が掲載されている本を探することができます。

「“楽曲名” 楽譜」で検索すると、「内容情報がさがす」の項目に該当楽曲の楽譜が掲載されている資料がヒットします。

作品データベース検索サービスJ-WID <http://www2.jasrac.or.jp/eJwid/>

作詞・作曲者等の著作権者からの委託により著作権管理を行っている団体・JASRACが運営する楽曲の作品データベースです。

図書館にない本を入手するには？

リクエスト(購入希望、または所蔵している図書館からの取り寄せ)ができます。詳しくは調べものカウンター、またはリクエストカウンターへご相談ください。

図書館にない雑誌記事を入手するには？

県内の図書館からは雑誌を、国会図書館等からは雑誌記事の複写(有料)を、それぞれ取り寄せることができます。調べものカウンターでご相談ください。

調べ方がわからなかったら？

図書館では、みなさまの調べもののお手伝いをする「レファレンスサービス」を行っています。お気軽に調べものカウンターでご相談ください。

発行 相模原市の図書館 <http://www.lib.sagamihara.kanagawa.jp/>

(市立図書館 042-754-3604 相模大野図書館 042-749-2244 橋本図書館 042-770-6600)